

夢、私たちに。

わたしのひとこと



中国人と私たち

飯田 山形太加雄

メディアからは、中国株価暴落で日本株も暴落、尖閣諸島での石油採掘、南沙諸島での埋め立て基地化、来日中国人の爆買、新幹線の模倣、事故の隠蔽、など毎日ニュースが流れてきます。でもそれは、中国という国家の話で、国民は排日教育の中で日本をどのように見ているのか、確かに Made in Japan には、絶大な信頼を寄せていると聞いていますが、日本人そのものをどう評価しているのかよくわかりません。彼らのことに偏見をもって見ているのは私ひとりではないと思います。どういう偏見、それは彼らのモラルです。さて、北京冬季オリンピックも決まり、これからは、白馬との交流も大きくなることでしょう。また、年ごとに中国人のスキーヤーも増えることでしょう。私たちが今の偏見を改めないと、真の「おもてなし」はできないと思います。本当は違うんだけどね。



食用ほおずきの栽培

平瀬久美子

農業が好きな女性が集まり4年前からフルーツのような食べられるほおずきを栽培しています。たまたま栽培地の視察に同行させて頂いた際に初めて食用ほおずきに出会い“今まで食べたことのない味”に衝撃を受けました。その翌年から栽培を始めたところ、酸味と甘味のバランスがよいほおずきが育ちました。この美味しさを地元だけでなく県外の方に知ってもらうことが大事だと思い、農政関係者のお力をお借りして首都圏で開催の商談会に出展したり、マーケティングや商品開発のセミナーなどに参加したり様々な勉強をさせていただきました。そして、たくさんの方と出会うチャンスがあり少しずつ販路も広がってきました。栽培に関してはまだまだ試行錯誤ですが、女性の感性を生かした商品作りをしながら白馬村の特産品になるよう努力を続けたいと思います。



楽しや白馬村

落倉 菅野 桂司

私は東京で45年間生活しましたが都会生活がなじめず、いつかは山の中で静かに生活したいと思っていました。定年退職を機会に、スキーで度々訪れていた白馬に小学生4人を引き連れ移住し10年になりました。現在は、小学生だった4人の孫も二人は家を出て少しは寂しくなりましたが白馬に来て多くの良き仲間ができ、楽しい生活を送っています。雪の多い落倉です。朝起きて雪が積もっていると除雪作業で心が躍ります。ストーブの薪作りや野菜作り・家の周辺での山菜とりなど年中を通し楽しんでいます。都会では、全くなかった、村や区の各種行事への参加、ボランティア活動には積極的に参加していますが、今後も多くの人と出会い白馬村で楽しい人生を送っていききたいと思っています。

編集後記

9月に招集される議会を、俗に決算議会とも言われております。そこで地方自治体における決算の意義について、触れてみたいと思います。

行政における決算は、歳入歳出予算に基づく収入・支出であり、各種施策に対する費用対効果が、村民に対する行政サービスの向上や、生活安定のための経済効果を審議するものです。

公営企業会計（本村では水道事業会計）では民間企業に準じて、事業年度の収支状況と、年度末における財産状況を表示し、決算数値はそのまま次年度へ繰り越されますので重要です。

（松本喜美人）

議会報調査編集特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 議長 | 北澤禎二郎 |
| 委員長 | 伊藤まゆみ |
| 副委員長 | 松本喜美人 |
| 委員 | 加藤 亮輔 |
| 委員 | 津滝 俊幸 |
| 委員 | 太田 正治 |
| 委員 | 太田 伸子 |
| 委員 | 篠崎久美子 |